

福井県感染症発生動向調査速報

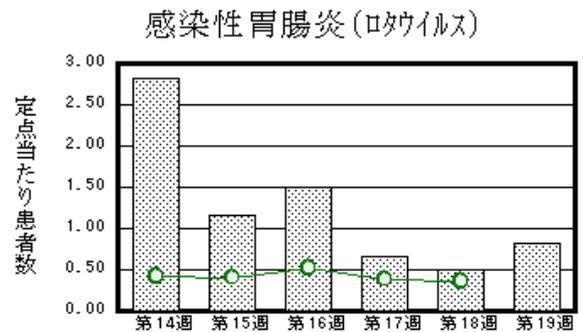
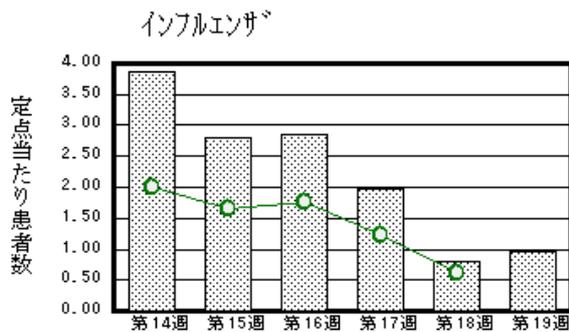
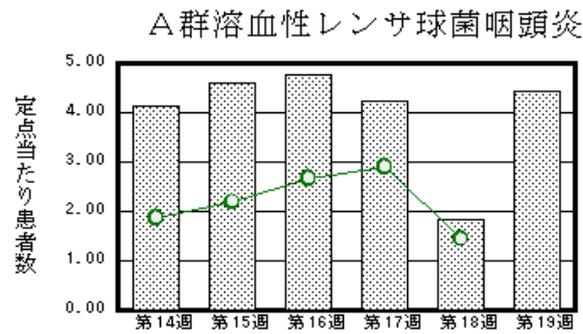
<<平成30年>>

<週報> 第19週 (平成30年 5月 7日～5月13日)
 <月報> 4月 (平成30年 4月 1日～4月30日)

発行日：平成30年5月16日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎128名(5.82名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎98名(4.45名) ③インフルエンザ34名(0.97名) ④感染性胃腸炎(ロタウイルス)5名(0.83名) ⑤手足口病15名(0.68名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(128名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(98名) ③インフルエンザ(34名) ④手足口病(15名) ⑤咽頭結膜熱(13名) ⑥突発性発しん(13名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は128名です。定点当たり報告数は増加しました(3.95名→5.82名)。地域別にみると、丹南地区8.80名、福井地区7.00名、二州地区4.67名、坂井地区4.33名、奥越地区2.50名、若狭地区1.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は98名です。定点当たり報告数は増加しました(1.82名→4.45名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、福井地区4.86名、二州地区4.67名、丹南地区4.40名、坂井地区4.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は34名です。定点当たり報告数は増加しました(0.80名→0.97名)。地域別にみると、二州地区4.40名、若狭地区1.33名、福井地区0.45名、丹南地区0.38名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎(ロタウイルス)】報告数は5名です。定点当たり報告数は増加しました(0.50名→0.83名)。地域別にみると、丹南地区5.00名となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第16週号(4月16日～4月22日)要点

発生動向総覧	<第16週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した
注目すべき感染症	<麻しん> 麻しん患者の報告が続いており引き続き注意が必要である
感染症関連情報	◆病原体情報 <速報記事>岡山市における梅毒の発生状況(2010～2017年)および医師への聞き取り調査で得られた梅毒患者の状況 ◆海外感染症情報 B型肝炎を減らす地域目標を達成-ミクロネシア連邦/マラリアの撲滅への高いレベルでの公約の維持-SEARO/世界マラリア・デー「Ready to beat malaria」-WHO/世界予防接種週間(ファクトファイル:予防接種10の事実)/ラッサ熱の流行-ナイジェリア(更新3) ◆その他 2012年第1週から2018年第15週までの感染症発生動向調査におけるA型肝炎の報告状況/感染症発生動向調査で届出られたSFTS症例の概要
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核3名の報告がありました。

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。

5類感染症全数把握対象:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1名、侵襲性肺炎球菌感染症1名
梅毒1名、播種性クリプトコックス症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第19週 平成30年5月7日(月)～平成30年5月13日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(18週)
インフルエンザ ⁺ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ ⁺ を除く)	5 0.45			3 0.38	22 4.40	4 1.33	34 0.97	28 0.80	3009 0.61
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	3 0.43			2 0.40			5 0.23	8 0.36	703 0.23
	咽頭結膜熱	6 0.86		3 1.50	4 0.80			13 0.59	10 0.45	1016 0.33
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	34 4.86	12 4.00	14 7.00	22 4.40	14 4.67	2 1.00	98 4.45	40 1.82	4520 1.45
	感染性胃腸炎	49 7.00	13 4.33	5 2.50	44 8.80	14 4.67	3 1.50	128 5.82	87 3.95	11560 3.70
	水痘	2 0.29				1 0.33		3 0.14	1 0.05	893 0.29
	手足口病	8 1.14		3 1.50	3 0.60	1 0.33		15 0.68	2 0.09	894 0.29
	伝染性紅斑		1 0.33					1 0.05	1 0.05	292 0.09
	突発性発しん	2 0.29	2 0.67	1 0.50	6 1.20	1 0.33	1 0.50	13 0.59	6 0.27	1080 0.35
	ヘルパンギーナ									110 0.04
流行性耳下腺炎	3 0.43		1 0.50	4 0.80			8 0.36	1 0.05	361 0.12	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			15 0.02
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		364 0.53
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎									6 0.01
	マイコプラズマ肺炎									39 0.08
	クラミア肺炎(オウム 病は除く)									2 0.00
	※2 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)				5 5.00			5 0.83	3 0.50	174 0.36
	インフルエンザ (入院患者数)	1 0.50						1 0.17		79 0.17

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第19週 平成30年5月7日(月)～平成30年5月13日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2	1									～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	3	2	1	10				5			～11ヶ月								1	
1歳	1	1歳		2	8	22		5		7			1歳								1	
2歳		2歳		1	5	16		4	1	1		1	2歳								1	
3歳		3歳		5	12	16		3					3歳									
4歳	3	4歳		1	12	19		1				2	4歳									
5歳		5歳		1	10	13	1					1	5歳								1	
6歳	1	6歳			14	6		2					6歳									
7歳		7歳			8	6							7歳									
8歳	2	8歳			7	5						2	8歳								1	
9歳	5	9歳			8	3	1						9歳									
10～14歳	12	10～14歳			9	8	1					2	10～14歳									
15～19歳	1	15～19歳			2								15～19歳									
20～29歳	1	20歳以上			2	4							20～29歳									
30～39歳	2												30～39歳									
40～49歳	1												40～49歳									
50～59歳	2												50～59歳		1							
60～69歳	1												60～69歳									
70～79歳	2												70歳以上									1
80歳以上																						
合計	34	合計	5	13	98	128	3	15	1	13		8	合計		1						5	1
前期計	28	前期計	8	10	40	87	1	2	1	6		1	前期計			1					3	
当期間/前期	1.21	当期間/前期	0.63	1.3	2.45	1.47	3	7.5	1	2.17	***	8	当期間/前期	***	***		***	***	***	***	1.67	***
増減数	6	増減数	-3	3	58	41	2	13		7		7	増減数		1	-1					2	1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年4月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2				6						6	2				
坂井	1					1					1	0				
奥越	0											1				
丹南	1	2									2	1				
二州	1		1		1							1				
若狭	0											1				
合計	5	2	1		7	1				3	8	6	12	5		17
前期計	5	1	2	1	2			1		2	5	6	15	5	1	21
当期間/前期		2	0.5		3.5	***		***	***	1.5	1.6		0.8	1		0.81
増減数		1	-1	-1	5	1	-1			1	3		-3		-1	-4

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2				3.00						3.00	2				
坂井	1					1.00				1.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1	2.00								2.00		1				
二州	1		1.00		1.00						2.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.40	0.20		1.40	0.20				0.60	1.60	6	2.00	0.83		2.83
全国4月	985	0.93	0.95	0.30	0.49	0.29	0.18	0.49	0.12	2.01	1.74	478	2.65	0.37	0.02	3.04

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	1		2
1歳～4歳														1		1
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳		1								1						
25歳～29歳					1						1					
30歳～34歳		1			1					1	1					
35歳～39歳			1								1					
40歳～44歳																
45歳～49歳																
50歳～54歳						1				1						
55歳～59歳					2						2					
60歳～64歳					2						2		1			1
65歳～69歳					1						1					
70歳以上													10	3		13
合計		2	1		7	1				3	8		12	5		17
前期計		1	2	1	2			1		2	5		15	5	1	21
当期間/前期		2	0.5		3.5	***		***	***	1.5	1.6		0.8	1		0.81
増減数		1	-1	-1	5	1	-1			1	3		-3		-1	-4

***は前期計が"0"のとき